

甲斐市市制施行20周年記念

音楽劇 山縣大式

公演延期について

当初、9月1日（日）の公演予定でしたが、
台風接近の影響で延期し10月27日（日）
16:30からの1回公演に変更させていただきます。

幕末に迎えた日本の夜明けをリードした獅子たちの
理論構成の元になった「柳子新論」の著者
このような偉大な人物が甲斐市に生まれていた。
(山縣神社が甲斐市にあります)

2024年10月27日(日)

16:30 開演 (16:00 開場)

〈第1部〉音楽劇「山縣大式」〈第2部〉「Song & Dance」ショー

会場：日本航空学園内 ウィルバーオーディトリウムホール

・入場無料 (全席自由席) ●



※どなたでもご入場いただけます。※入場整理券や紙チケットの発券及び発送はございません。※入場は先着順となりますので、定員に達し次第受付終了となります。

※本公演は未就学児童のご入場をご遠慮いただいております。



学校法人
日本航空学園



甲斐市



Wing Entertainment

音楽劇

山縣大弐

甲斐市市制施行 20 周年記念

●Introduction●

山縣大弐という人物が、現在の山梨県甲斐市にいた。

大弐は「柳子新論」という著書の中で「人は皆平等」と唱えたことで幕府に捕えられ処刑されてしまう。

身分制度のあった江戸時代を生きた民主化教育のパイオニア「山縣大弐」の思いや志しが、

現代に熱く蘇るエンターテイメント音楽劇。

●Story●

今から 250 年ほど前の江戸時代中期の日本。

現在の山梨県にあたる甲斐の国にすみれとさぶという若い下級農民の姉弟がいた。

すみれは、自分たちの住む村をもっと暮らしやすくするためにには、下級農民であろうとも学問をして、

もっと世の中のことを知るべきだと考えていた。さぶは、すみれのそんな考え方の良き理解者であった。

ある日、若い武士とのいざこざに巻き込まれたすみれとさぶは、たまたま通りかかった山縣大弐という侍に助けられる。

山縣大弐は江戸の街で、「大弐塾」という塾を開き、若い武士や町人に学問を教えていた。

今のように人々が、平等ではなかった時代。そんな時代に、志しを持って生きた若者たちと大弐の物語。

山縣大弐（1725～1767 年）

1725 年、篠原村六本柳（現在の山梨県甲斐市篠原）に生まれる。

面白目な性格で、幼い頃からよく勉強し、27 才の頃から、江戸で医者をしながら塾を開き、多くの人々に学問を教える。強い正義感を持ち、著書である「柳子新論」の中で

『天に太陽は二つない。だから上に立つ人は二人いてはならない』

『人は、みんな平等で身分によって差別されるべきではない』と読んだことから、

当時の幕府の体制を批判していると捉えられ、処刑された。

その後、残された著書「柳子新論」が、幕末に活躍した吉田松陰や坂本龍馬などにも影響を及ぼしたと言われている。

現代では、時の常識や風潮に影響されることなく、大事なことの本質を見極めようとしていた姿勢が高く評価されている。

2013 年 7 月には、出身地である甲斐市の玄関口「竜王駅」に銅像が建立された。



●Cast● 甲斐市近隣の小学生・中学生（オーディション合格者）・日本航空高等学校 ウイングダンスカンパニー ●Guest●



中井 智彦（山縣大弐）

東京藝術大学卒業。

2007年「レミゼラブル」(司教役)で初舞台。2010年から5年間、劇団四季に所属。「美女と野獣」(野獣役)と「オペラ座の怪人」(ラウル役)は、それぞれ約500ステージをつとめる。聴覚のあるバトンを待ち味にミュージカルや歌手活動をはじめ、最近はラジオ番組のナビゲーターやオリジナル舞台の創作など、活動の場を広げる。近年のミュージカル公演作は「ヒリー・エリオット・ヒール・ダンサー」(トニー)、「ナイツ・ティル - 騎士物語」(ビリス役/歌唱指導)、「ジーン・エア」(シンジョン役/歌唱指導)など。今後の出演として「ムーラン・ルージュ!ザ・ミュージカル」(サンティアゴ役) / (2024年6月20日より帝国劇場／梅田芸術劇場メインホール)、2024年1月よりミュージカル「ミセン」に出演予定。



井上 万葉（お久美）

高校卒業後、劇団四季に入団。

「夢から醒めた夢」(アジアの子ども役、「王様の耳はロバの耳」アンズ役)で舞台を踏む。退団後は大手テーマパークのレギュラーシヨー主演、シンガー、MC出演をはじめ、様々ななレコードイングにも参加。現在は指導や製作にも力を注いでいる。

HELLO KITTY SHOW BOX!コーディング参加、広島県福山市公式ゆるキャラローラちゃん応援ソングボーカル、ミュージカルサークルS&L LIBRA Total Tuning歌唱講師、劇団ボラムジカル歌唱指導など担当。担任するレッスンでは、対面、オンライン、パーソナル、グループ共に老若男女幅広く指導している。NPO法人日本子ども教育センター リミック講師養成講座修了。



木村 優希（道生・銀二郎）

2002年に子役として舞台デビューをする。後にヒューマンアカデミーにて舞台演技、ジャズダンス、バレエ、タップダンス、声楽などを学び、現在ミュージカルの舞台を中心に活動している。主な出演は、舞台 剧団四季「ライオンキング」ヤングシンバ役、音楽劇「二十四の瞳」相模原田役。大人計画「キレーヘ神様と待ち合わせした女～」、「ホンク!雁の兵隊役」、「赤毛のアン」フィリップ先生役、「黒執事-Tango on the Campania-」、「ライブエライン」、「Endless SHOCK」、「Endless SHOCK- eternal-」、「愛國のモリアーティ」Op.3 ホワイトチャペルの亡靈- 演劇「ヴィジュアルブリズン」、「愛國のモリアーティ」Op.4 犯人は二人- デンプスター役他、「愛國のモリアーティ」Op.5-最後の事件- エリンの父親役他 等がある。



翔大（昭栄・竜之介）

2010年にmotion rock opera Life pathfinderで初舞台。10年の劇団生活を終えフリーで活動中。「ジンマイラージョン」万次郎と鉄の7年一、「Life pathfin der 5th WALL」、「ミュージカル Live Airline」、「ハバの誕生日」、「隠し岩の三悪人」などに出演。



中島 康宏（2部のみ出演）

日本航空大学校卒業。9歳よりフィギュアスケートを始め、ニューヨーク、ロサンゼルスでダンス、バレエを習得。主な出演に、堂本光一主演「Endless SHOCK」、劇団四季「キャッツ」、香取慎吾主演「オーチャード」11」、東宝ミュージカル「マイ・フェア・レディ」をはじめミュージカルに多数出演。また「SEKAI NO OWARI」コンサート、大地真央リサイタルなど多数出演。羽生結弦CMなどにも振付師として参加。(学)日本航空学園芸術監督。ラジオ『Live Airline カフェ』パーソナリティも務めている。



山本 真広（2部のみ出演）

日本航空高校、日本航空大学校卒業。海外でのダンス研修後、劇団四季、音楽座、大手テーマパーク、ミュージカルやショーに出演。TV、CM、イベントに多数出演。市村正親主演「ラ・カージュ・オ・フォール」ミュージカル「アニー」、松平健主演「王様と私はかミュージカル」多数出演。羽生結弦アイスショーなどにも出演。近年はグランミュージカルの演出助手としても活躍。(学)日本航空学園講師。

<エグゼクティブプロデューサー> 梅澤重雄 <脚本・演出・振付・作詞> 相良まみ <振付・音楽監督・作曲> 中島康宏 <演出助手> 山本真広 <歌唱指導> 山本康恵・MAKO (SUITE VOICE) <振付助手> 秋山紗綾・UYANGA <ヘアメイク> 前田紗良 <舞台監督・音響・照明> エスピーエスたくみ

●主催：甲斐市 ●共催：学校法人 日本航空学園

●後援：甲斐市教育委員会 ●協力：株式会社 JANET・ウイングシアター ●制作：ウイングエンターテイメント